

 鈴鹿サーキットを走りつくせ!

# BIKE! BIKE! BIKE!

2014



# 鈴鹿サーキット イベントレポート



イベントのご案内 (A5 4p)

## 【イベント概要】

- イベント名称：鈴鹿サーキットを走りつくせ!  
BIKE! BIKE! BIKE!
- 日時：2014年4月27日(日)
- 主催：株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 会場：鈴鹿サーキット 国際レーシングコース  
GPスクエア  
交通教育センター
- 天候・動員：4月27日(日) 薄曇 19.1℃ 東の風7.6m/s 10,300人
- バイク来場台数：1,500台
- ご協力：ウラル・ジャパン株式会社  
(五十音順) KTM Japan株式会社  
ドゥッカティジャパン株式会社

鈴鹿サーキットでは「鈴鹿サーキットをバイクで走りつくせ!」をキーワードに、バイク三昧ですごくイベント「BIKE! BIKE! BIKE!」を開催いたしました。国際レーシングコースおよびピット・パドックエリアはもちろん、グランドスタンド手前GPスクエア、さらに交通教育センターを舞台に、数々のバイクイベントを展開。ビッグバイクからスクーターやミニバイク、さらに子どもたちにはポケットバイクやストライダーなど、世代やジャンルを超えてバイクの魅力を存分に味わっていただいた一日となりました。



## SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



## 【みんなで超えるぞ!鈴鹿8耐 11,374周クルージング】 1,300名の参加/合計周回数4,127周

マイバイクで鈴鹿サーキット国際レーシングコース・フルコースを先導車付きで走る「サーキットクルージング」。125ccを境に「オートバイクラス」(左上)と「アンダー 125ミニバイククラス」(右上)にわかれて4時間半にわたって実施されました。もちろん参加者には走行前の入念なブリーフィングを行いました。

オートバイクラス：3時間30分  
アンダー 125ミニバイククラス：1時間  
混 合：30分



## 【8耐エキシビジョンレース】

7月27日(日)に決勝が行われる日本最大級のバイクレース"コカ・コーラ ゼロ"鈴鹿8時間耐久ロードレース。参加予定チームが一堂に会しての迫力のデモレースが開催されました。



## 【パドックエリア】

参加者には国際レーシングコースのパドックエリアを駐車スペースとして開放いたしました。



## 【ウェルカムライディングチェック】

50年以上にわたって交通安全教育に取り組んでいる交通教育センターでは、参加ライダーのチェックとアドバイスをさせていただきました。



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

## 【試乗会】

2輪メーカー各社様のご協力によるニューモデル試乗会が行われ、インストラクター先導にて国際レーシングコース・東コースと交通教育センターを走行いただきました。

試乗会は満員となり、のべ369名のお客さまにご利用いただきました。



ご協力(敬称略・五十音順):  
ウラル・ジャパン株式会社(左上)、  
KTM Japan株式会社(右上)、  
ドゥカティジャパン株式会社(左下)



## 【ステージイベント】

GPスクエアのドゥカティステージでは、今年"コカ・コーラ ゼロ"鈴鹿8時間耐久ロードレースにケビン・シユワツ選手とレジェンドチームとして参戦する辻本聡選手やTV、バイク雑誌、イベントで活躍中の末飛登さん、多間恵美さんがトークショーやじゃんけん大会でファンとふれあいました。





## 【原付バイクで楽しもう!】

GPスクエアでは、原付バイクを使ってゲーム感覚で楽しめる「一本橋チャレンジ」(左)やバイクの後部に積んだ水をこぼさないよう走るイベント「乗キング」が行われました。



## 【74Daijiriポケバイ親子教室】

小学生以上のお子さまにバイクを操る楽しさを感じていただけるポケバイ「74Daijiri」の親子体験教室が行われました(GPスクエア)。



## 【キックバイク】

さらに小さなお子さまにはペダルなしの足こぎ二輪車「キックバイク」の体験を楽しんでいただきました。



## PICK UP

### 【ライダーズビレッジ】

GPスクエアの一角には、試乗会ご協力メーカー様のブースをはじめ、8耐チームのピットを模したブースを設置。さらには二輪カスタムメーカーやショップ様にご出展いただいて「ライダーズビレッジ」として多くのライダーとご家族連れに楽しんでもいただきました。



鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている  
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2014年4月1日現在